

2026年4月1日

au フィナンシャルサービス株式会社

## 2026年度入社式 代表取締役社長メッセージ

au フィナンシャルサービス（本社：東京都港区、代表取締役社長：長野 敦史）は、2026年4月1日に、「2026年度入社式」を実施し、新入社員12名を新たに迎えました。新入社員に向けた代表取締役社長 長野 敦史の挨拶を以下の通りお知らせします。



### ■代表取締役社長メッセージ

新入社員の皆さん、ご入社おめでとうございます。皆様のご入社を心より歓迎いたします。希望に満ちた皆さんの表情を拝見し、私自身もこれからの当社の未来に大きな期待を抱いています。

私たち au フィナンシャルサービスは、通信事業で培った顧客基盤とテクノロジーを活かし、金融サービスを通じてお客さまの生活をより豊かにすることをミッションとしています。通信と金融の融合という独自の強みを最大限に活かし、お客さまに寄り添った、安心して便利な金融体験をお届けするべく、全社一丸となって日々尽力しています。今日からは皆さんもその大切な一員です。

皆さんが社会人として第一歩を踏み出すこの時代は、まさに歴史的な変革期と言えるでしょう。デジタルトランスフォーメーションとAIの進化は、ビジネスにおける新たな価値創造の可能性を無限に広げています。また、国際情勢や経済の変動は益々不確実性を高め、物価高騰や金利上昇などは既に私たちのビジネスにも大きな影響を及ぼしています。こうした変化は対処すべき課題であると同時に、新たな挑戦の機会でもあると私は捉えています。

この変革期に入社される皆さんに私が願うことは、「他の誰でもなく、自分自身で自らの未来を切り拓くことのできる人になってほしい」ということです。アメリカの実業家ジャック・ウェルチの名言に「Control your own destiny」という言葉があります。「自らの運命は自らでコントロールすべきだ」という意味で、私自身もかつて上司から教わり、現在も社員に対して大切なマインドとして伝え続けている言葉です。仕事に限らず、現代では価値観が多様化し、さまざまな生き方・働き方がありますが、どのような選択をするにせよ、他人任せにせず、自らの責任で皆さんの社会人人生を歩んでいってほしいと思います。そのためにも、一つひとつの仕事に真摯に向き合い、新しいことに積極的にチャレンジしていただきたいと思います。その経験は、必ずや皆さんを成長させてくれることと思います。

当社もまた、この7月に au ペイメントとの合併という大きな変化を迎えます。au ペイメントは、コード決済「au PAY」をはじめとした独自の決済インフラを構築してきた歴史があり、同じ決済の領域でも当社と互いに補完し合える点が数多く存在します。

この合併により、私たちは au 経済圏における金融・決済サービスをよりシームレスに連携させ、お客さまにこれまで以上の利便性と体験価値の提供を目指します。その他にも新たな事業の立ち上げや会社・事業を支える基盤の高度化など、チャレンジすべきことは盛り沢山です。会社に変革を推進していく中で、皆さんが新しいことにチャレンジできる機会も存分にありますので、ぜひ楽しみにしていただければと思います。

皆さんの新しい視点と感性、そして自分らしさを発揮していただくことが、会社の未来を築く大きな原動力となります。困難に直面することもあるでしょう。しかし、決して一人ではありません。私たち経営陣、先輩社員が皆さんの成長を全力で支え、共に未来を創る仲間として、皆さんの挑戦を全力で支援していくことをお約束します。

今日から始まる皆さんの社会人生活が、実り多きものとなることを願うとともに、今後の活躍に大いに期待しています。共に成長していきましょう。

以 上